

## ◎議会報告

### テーマ 市街化調整区域における規制緩和と空き家対策について

#### 市街化調整区域問題

##### A 永田議員

- ・本会議などで、調整区域を外してほしいという質問をしてきた。住民の皆さんから調整区域を外してほしいという意見を出してほしい。

##### Q1 市民

- ・昭和46年から施行されている調整区域だが、当時は、農振から外されている土地については、子や孫が家を建ててやれるということだったが、今申請しても県から許可がでない。納得できない。市から県に申し込んで改正してほしい。

##### A 永田議員

- ・当時はそういう話をした方がたくさんいた。市は県に許可することを要請しているが、県は許可しない。市長の意向も同様だが、こうした制度のある須崎市と塩尻市はしっかりと声を上げていかなければならない。

##### Q2 市民

- ・床尾地区の山裏の地域での有害鳥獣の被害が大きい。跡継ぎに継げといえない。調整区域は農業優先土地なので、優先的に農地の対策を行ってほしい。

##### A 永田議員

- ・有料となるが、荒廃農地については、現在農業公社において80haの耕作を行っている。市の農業委員会等で土地を管理している。そちらへ申し込んでほしい。荒れてどうしようもない土地が増えている。抜本的に対応していかなければならない。これから議会活動の中で真剣に取り組んでいきたい。

##### A 古畑議員

- ・電気木柵等の補助金を行っているので活用してほしい。

##### Q3 市民

- ・調整区域の問題では、宗賀地区の区民がどのように思っているのか、区民の声を集めて市議会へ伝えることが必要ではないか。

##### Q4 市民

- ・敢えて言うと、宗賀区内では調整区域と白地地域（区域外）は課題が違う。公共インフラとの兼ね合いもある。それぞれ抱えている問題を出してほしい。

##### Q5 市民

- ・農業の継続と調整区域の問題を絡めて考えてほしい。私は後継者がいないし、とくに小口の土地は、農業公社でも対応してもらえないだろう。有効活用できるようにしてほしい。

**A 永田議員**

- ・10年たてば農業従事者がいなくなってしまう。調整区域は農業法人も土地を所有できない。牧野では、昭和電工の関連会社 昭エアグリという会社が葉物を中心に耕作している。また岡谷組が葉草を栽培している。調整区域については、1種2種地域は、メガソーラーも作れない。一例として桔梗ヶ原保育園の土地の処分に関して公募したが、応募がなかった。配食サービスの会社が応募したが、製造業であるので、許可できないということであった。やはり調整区域を外さなければならない。

**Q6 市民**

- ・土地利用のため、調整区域の農地の種類について説明してほしい。さらに道がないと開発できない。3メートル以下でも構わないから農道の整備をしてほしい。

**A 永田議員**

- ・1種10ha以上まとまっている。開発は国道県道の沿道サービスのみで原則不可。
- ・2種10ha以下で、駅から離れているところ。
- ・3種住宅街にある農地など。

## 空き家対策について

**Q1 市民**

- ・4月以降、塩尻市内の空き家に対し、市としてどのように対応したのか。

**A 永田議員**

- ・市内には特定空き家（危険な）が36戸あったが、6戸取り壊し更地化した。持ち主が応じない場合は区長名で指導勧告を行う。勧告に従わない場合は、代執行を行う場合もある。

**Q2 市民**

- ・対象の家は、個人が通報するのか、区を通じてするのか、私が区長の時に提出したが、持ち主からはなしのつぶてだったので、もっと強く出るべきではないか。

**A 永田議員**

- ・条例は「市民等」となっているので、市の生活環境課の方で対応する。危険空き家については審査会で認定するシステムになっている。

**Q3 市民**

- ・市役所で空き家の調査に携わった経験があるが、持ち主がわからない。そういう場合はどうするのか。

**A 永田議員**

- ・持ち主はできるだけ追っていき、ほとんどの場合特定できている。危険家屋についてはすべて特定している。

**Q4 市民**

- ・持ち主死亡の場合は、法定相続人の中から固定資産税をはらう代表をきめて払ってもらう。相続人が多数の場合は、司法書士でも難しい。

## Q5 市民

空き家対策の補助制度があるが、なぜ調整区域にだけ補助金が出ないのか。

### A 永田議員

・そのとおり。議会で調整区域が対象外になっていることを担当課に問いただした。担当課は調整区域は前向きに考える程度の答弁しかしなかった。(助成制度について、1年以上居住していない戸建て住宅。まず空き家バンクに登録すること。解体経費やごみ処理などの補助事業について資料に基づき説明。)

### A 古畑議員

・今後、調整区域も対象とするよう働きかけていく。

## その他

### Q1 市民

・本日の区長会で市への要望としてまとめたので取り上げていただきたい。

- ① 桔梗が原のすが野の郷を廃止することについて、デイサービス利用者が増えて黒字化した。宗賀地区のボランティアが支えている。検討してほしい。
- ② 県道整備について、宗賀小学校の通学路に歩道がない。事故も起きている。市から県へ、歩道設置を要望してほしい。
- ③ 有害鳥獣対策、遊休荒廃農地対策、地元住民が出会えるインフラの整備をしてほしい。

### A 永田議員

・すがのの郷の廃止は驚いている。すがのの郷だけ売りに出す。指定管理している社会福祉協議会が手を挙げてくれる場合は、デイサービスを継続してやる。入浴については現在無料である。廃止以降も65歳以上の人は激変緩和措置を行ってほしいと要望する。平出大門線の歩道整備については生徒が事故にあっていることがあり、県には要望をしている。有害鳥獣については、捕殺数が多いと聞いている。さるやいのししがいれば、通報してほしい。

### A 金子議員

・平出大門線は、現在県の事業化等の対象になっておらず、調査費もついていない。安全を優先すべきという観点から、我々も含め地元議員を通じてしっかりと要望を県に挙げていただき、再度県に要望してほしい。

### Q2 市民

・塩尻市では観光のツアー客が大勢歩いているが、洗馬から贄川までトイレがない。1か所でもいいので、トイレを設置してほしい。

### A 永田議員

・トイレの設置は要望しているが、一か所1500万円かかる。特にトイレの管理を請け負う方がいない。費用対効果を考え、大門では公衆トイレが廃止されている。できるだけ強く働きかけていきたい。